

児童発達支援事業所における自己評価結果(公表)

討議年月日: 令和5年1月27日

公表: 令和5年1月31日

事業所名 子どもの広場今池

	チェック項目	はい	いいえ	未回答	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	6	0	0	前月から児発・放デイの両サービスで使用スペースが重複しないよう調整しています。	
	2 職員の配置数は適切である	3	1	2	非常勤職員の採用	左記同様非常勤職員の採用や現時点で職員の配置に余裕がない時間帯の配置調整を検討します。
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	4	2	0		手洗い・トイレに一段差がある為、要望が多ければ対応を検討します。また生活空間の案内表示など必要なものについては子どもの集中を妨げない程度に対応できるものがあるか検討します。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	6	0	0	毎日の清掃消毒及びゴミ捨てを徹底しています。椅子は小児用の椅子など各種用途に準備しています。	椅子は都度老朽化を避けられない為、適切な範囲で新しいものや座りやすいサポート用品などがあれば取り入れていきたいと考えています。
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	3	0	3	日報の書面に加え、スタッフ間で子どもの反応がよかった取り組みをミーティングで共有しています。	職員の配置上ふり返りが行き届いてない時間帯及びスタッフがいます。空いた時間を有効活用してPDCAサイクルの向上に努めます。
	6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	5	1	0	保護者向けアンケートが行き渡るよう事業所利用受付時の対応を改善しました。	改善対応が遅れたため、今年度の評価結果の把握及び今後の改善提案など全体的な進捗が遅れています。来年度に向けてスピーディかつ円滑に取り組めるよう今回の実施結果を元にさらなる改善を検討します。
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	3	2	1	事業所運営会社のホームページで公開しています。	より周知していただけけるよう、事業所での宣伝や公開した情報にタッチできる導線の強化を検討していきます。
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	0	3	3		コンサルタントへの外部評価依頼を検討します。
	9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	4	1	1	療育の学習会や社内研修を行っています。	職員の配置上参加できる時間帯や日程が限られている為、オンライン研修などを活用して研修の機会を増やしていけるよう検討します。
適切な支援の提供	10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	6	0	0	モニタリング実施後、スタッフ間で意見交換を行い多角的な視点から計画作成を行っています。	
	11 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	2	3	1		欄に書き込む形式となっており自由に書き込めるが乱雑になりがちであるため、より書く側見る側の記録や伝達および把握のしやすいツール標準化をガイドラインを遵守し、支援計画を作成している。
	12 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	5	0	1		子どもの支援状況は常に変化するため、それに応じて恒常的にガイドラインの確認がしやすいような環境や手段を検討します。
	13 児童発達支援計画に沿った支援が行われている	6	0	0	スタッフは常に支援計画書を見られる環境にしています。	
	14 活動プログラムの立案をチームで行っている	5	1	0	月に一度ミーティングを行い話し合っています。	
	15 活動プログラムが固定化しないよう工夫している	6	0	0	月に一度ミーティングを行い話し合っています。	内容が固定化しないよう、資料の購入やSNS上での同業他社の活動を積極的に調べていきます。
	16 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	4	2	0		原則個別支援の事業所である為、現在本項目に対応した集団活動プログラムはありません。児発利用者向けの集団活動に要望があれば検討します。
	17 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	5	1	0	朝の営業開始前にスタッフの役割分担を実施しています。	非常勤スタッフへの出勤時打ち合わせなど支援内容の共有を強化していけるよう改善策を検討します。
	18 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	2	2	2	日報の書面に加え、スタッフ間で子どもの反応がよかった取り組みをミーティングで共有しています。	職員の配置上ふり返りが行き届いてない時間帯及びスタッフがいます。空いた時間を有効活用してPDCAサイクルの向上に努めます。
	19 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	6	0	0	日報の書面に加え、スタッフ間で子どもの反応がよかった取り組みをミーティングで共有しています。	
20 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	6	0	0	半年に一度、モニタリングを実施しています。		

	チェック項目	はい	いいえ	未回答	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標	
関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	4	0	2	原則関わりの多いスタッフが参加しています。	担当者会議の周知を非常勤スタッフへも行っていきます。
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	4	0	2	なごや発達クリニックとの連携を行っています。	掲示物などより分かりやすい形での周知を検討します。
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	1	2	3	なごや発達クリニックとの連携を行っています。また利用者の相談支援を行っている事業所とも連絡を取り合っています。	
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	1	2	3	なごや発達クリニックとの連携を行っています。	非常勤スタッフへの周知を行っていきます。
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	3	2	1		利用者の支援状況に応じて担当者会議が開催されるケースがあります。その際の議事録を共有出来る様にしていきます。
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	5	1	0	該当施設・機関ならびに保護者と相談の上情報共有することがあります。(本年度該当者 放デイ1名)	該当事項があれば、必要な範囲でスタッフ内情報共有をしていきます。
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	4	2	0	地域の事業所間交流会(子ども部会)に参加しています。	子ども部会への参加資料や現地の内容など情報共有の体制強化を検討します。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	0	4	2		現在該当する催しはありません。利用者からの要望やスタッフの提案があれば検討していきます。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	2	1	3	地域の事業所間交流会(子ども部会)に参加しています。	子ども部会への参加資料や現地の内容など情報共有の体制強化を検討します。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	6	0	0	療育支援終了後に保護者との対話を行っています。	
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	4	2	0	連携先のなごや発達クリニックで家族応援セミナーを開催、本事業所で紹介しています。	
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	5	0	1	契約時に説明を行っています。	運営規定、利用者負担等の掲示を掲示内容や方法を含めて検討します。
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	6	0	0	ガイドラインを遵守し作成した支援計画書を提示して保護者からの質問にも回答しています。その後同意を経ております。	
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	6	0	0	スタッフへの相談には適切に応じ助言及び支援を行っています。また必要に応じてクリニックの紹介も行っていきます。	
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	1	3	2	なごや発達クリニックにて保護者参加型のプレインジム及び家族応援セミナーを行っています。	チラシの掲示を行っていますが、周知が不十分と考えてスタッフへの周知改善を検討します。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	5	0	1	相談・申し入れがあった際は迅速にスタッフ間の情報共有を行い早めの改善対応を行っています。	学級閉鎖や緊急事態など外部の状況も含めた事業所の利用ルールをはじめとした外部周知用感染症マニュアルが見作成の為、現在作成と掲示及び周知方法の検討を進めています。
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	2	2	2	事業所内掲示やブログで予定や近況をお知らせしています。また現在SNSの活用準備も進めています。	SNSを発信側だけでなく閲覧する側にも活用していただけるよう準備を進めています。
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	6	0	0		事務用フロアと利用者対応フロアが同室である為、重要書類は施錠収納しています。今後も今回の評価を崩さないようより一層取り扱いに注意致します。
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	6	0	0	子どもや保護者に合わせたコミュニケーションが取れるようスタッフ間で話し合いをしています。	
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	1	3	2		現在該当する催しはありません。利用者からの要望やスタッフの提案があれば検討していきます。

		チェック項目	はい	いいえ	未回答	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	3	2	1	送迎、外出時マニュアルや感染症対応時のマニュアルをスタッフ向けに作成しています。	非常勤スタッフや利用者に広く見られる体制にはできていない為、閲覧及び確認のしやすいマニュアルの作成を検討しています。訓練についてもスタッフのみまたは利用者も参加型の物が実施可能か検討します。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	3	1	2	常勤スタッフのみで訓練又は災害時の用具確認を行っています。	非常勤スタッフや利用者にも参加可能な訓練は現在実施可能か検討中です。常勤スタッフの実施状況を見られるようSNSの活用も検討します。
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	2	2	2	利用契約時に服薬情報や発作などの注意事項を記入いただいています。	非常勤スタッフへの周知を行っていきます。
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	2	1	3	食事を伴う催しの際にはアレルギーの確認を行っています。	原則長時間の預かりがない事業所である為、アレルギーの確認は平時行っていません。今後対応が必要になった際には全体的な確認と周知を行います。スタッフ全体の共有ができていない為周知共有方法を検討します。
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	4	0	2		
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	5	0	1	虐待防止チェックリストを使用した確認を定期的に行っています。	
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	3	1	2	利用契約時に身体拘束やドアの施錠による空間拘束を原則行わない事、必要な時には説明し了承を得た上で実行することを書面を交えて説明しています。	虐待防止チェックリストの運用も踏まえて、スタッフ全体への周知を行っていきます。

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。